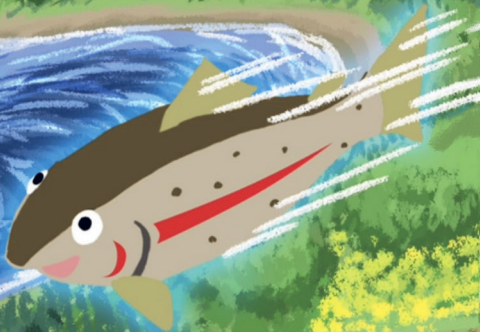


そら さかな こ
空をとんだ魚の子



あんでるせん
**さく・泉出泉
え・あかどう**

^{そら}空をとんだ^{さかな}魚の子^こ



さく・案出泉
え・あかどう

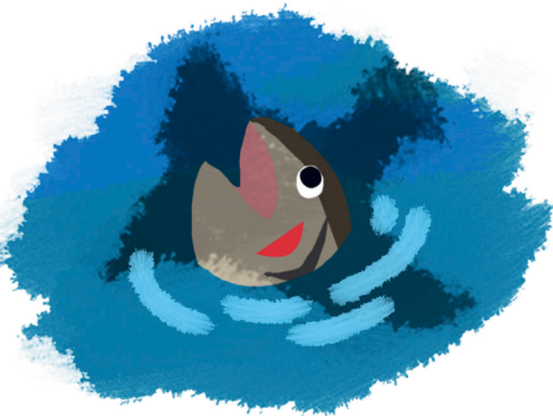
ニジマスの子は、あそびな
かまのガキ大将^{だいしょう}。なかまをいっば
いひきつれて、川のながれをスー
イスイ。



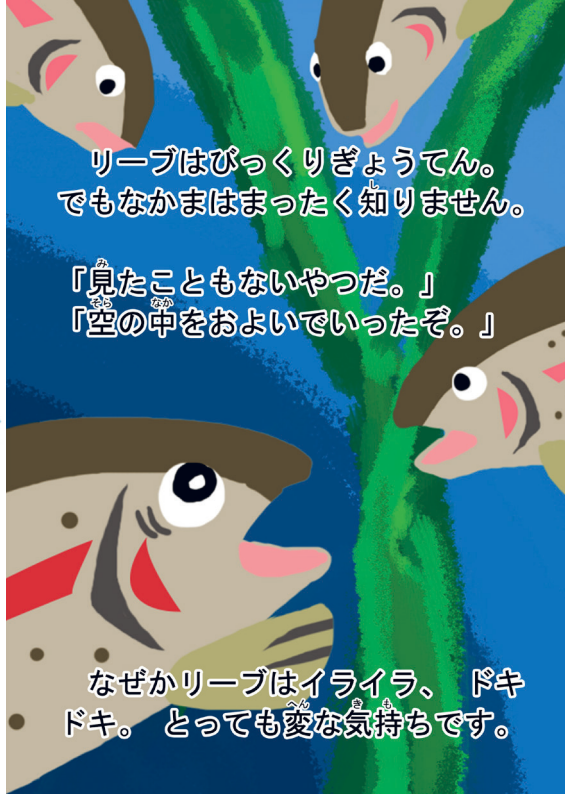
きょうも子は川のながれに
さからって、川上へ、川上へと
なかまといっしょに^{たい ころ しん}大行進。

さて、リーブがひょっこり^{すいめん}水面
にかおを出したときの事です。

スーッとあたまをかすめていっ
たものがありました。



「な、なんだ、いまのは！」



リーブはびっくりぎょうてん。
でもなかまはまったく知りません。

「見たこともないやつだ。」
「空の中をおよいでいったぞ。」

なぜかリーブはイライラ、ドキ
ドキ。とっても変な気持ちです。



そこにあられたのが、ものし
り博士^{ほんし}のナマズじいさん。

「おっ、ナマズじいさん。いいと
ころに^き来てくれたね。」
「なんだ、わんぱく坊主^{ぼんず}のリーブ
じゃないか。
わしに^{なに}何かようじかな？」

リーブはさっそく、さきほどの
できごとを、ナマズじいさんに話
しました。

ためしよみ

は

ここまでです